

2020年9月13日 NO. 55-37

| 《開会 午前10時30分》 | | — 礼拝式順序 — | |
|---------------|---------------------------|-----------|-----------|
| ※は一同ご起立下さい。 | | 司式 | T長老 |
| | | 奏楽 | K姉妹 |
| 前 奏 | | | |
| 礼拝への招き | 詩編100編 | | |
| 挨拶 | | | |
| ※賛美 | 詩編歌130(1) | | |
| 祈 禱 | | | |
| 罪の告白 | | | |
| 静 思 | | | |
| 赦しの宣言 | | | |
| 平和のしるし | | | — 神の招き — |
| 照明の祈り | | | |
| 聖書朗読 | マタイによる福音書25章1節～13節(新約49頁) | | |
| 説 教 | 「目を覚まして待っ」 | | |
| 祈 禱 | | K神学生 | |
| 静 思 | | | — 神の言葉 — |
| ※賛美 | 228(1) | | |
| ※信仰告白 | ウエストミンスター小教理問答 問38(週報裏面) | | |
| ※使徒信条 | | | |
| 献 金 | <u>K兄弟</u> ・A姉妹・K姉妹 | | |
| 執り成し | | T長老 | |
| 主の祈り | (週報裏面) | | — 感謝の応答 — |
| ※頌 栄 | 539 | | |
| ※祝福と派遣 | K神学生 | | |
| ※アーメン三唱 | 40-5(讚美歌21) | | |
| 報 告 | 礼拝当番 S執事・Y姉妹 | | — 派 遣 — |

※体調のすぐれない方は座席についたままで礼拝にご参加ください。

《罪の告白と赦し》

罪の告白への招き

司式 罪人である私たちを、神様はなお憐れみをもって招いておられます。
ですから、今、私たちは、神様の御前に入るにあたって、
自らの罪を、へりくだりと信仰をもって、神様に正直に告白いたしましょう。

罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。皆様は心の中で告白してください。

一同 とこしえにいます父なる神よ。
私たちは御言葉を悟らず、不信仰に傾き、
自分の力によっては御心にかなうことのできない
罪人であることを告白します。
今、あなたの御心を痛めたことを悔い、
あなたの憐れみを呼び求めます。
どうか、御子イエス・キリストのゆえに、
私たちをお赦してください。
そして、聖霊の導きによって
正しい道を歩むことができる者とならせてください。

司式 しばらく目を閉じて、一週間の歩みを振り返り、それぞれ犯した罪を思い起こしましょう。そして、その罪を心から悔い改め、その赦しを神様に願い求めたいと思います。しばらく心静まる時間を持ちます。（４０秒）

赦しの確信

司式 赦しの確信の祈りを捧げましょう。皆様は心の中でお祈りください。

一同 私たちは罪を犯し、悔いてはまた犯す愚かな罪びとです。
しかし私たちの主イエス・キリストは、十字架の上でご自身を犠牲としてささげ、
これによって信じる者の罪をことごとく赦すと約束し、宣言されました。
あらゆる罪の赦しの中に例外はありません。
このことを信じていることができる幸いを、心から感謝いたします。
どうか、この確信と喜びをもって、今日からの日々を過ごすことができますように。
主イエス・キリストの御名によって祈り願います。アーメン。

平和のしるし

司式 神がキリストにあつて私たちを赦してくださいました。

私たちも互いに赦しあいましょう。

主イエス・キリストの平和があなたがたと共にありますように。

一同 アーメン。

今日の集会

- ◇教会学校(オンライン併用) 9:30~10:15
 〈司会〉 G先生
 〈お話〉 Y先生
- ◇成人学級 10:00~10:20 休会
- ◇執事会 1:00~

《前週統計》

祈禱会・求道者会・教会学校はネット併用で開催

| 2020/9/6 | | 男性 | 女性 | 男児 | 女児 | 合計 |
|----------|---------|-----|-----|-------|-------|-------|
| 集 | 礼 拜 | 1 1 | 2 7 | 1 | 2 | 4 1 |
| | 祈 禱 会 | — | — | — | — | — |
| | 求 道 者 会 | — | — | — | — | — |
| | オリキッズ | — | — | — | — | — |
| 会 | 礼拝の恵み | — | — | — | — | — |
| | 教 会 | — | — | — | — | — |
| 統 | 成人科 | 6 | 1 1 | — | — | 1 7 |
| | 幼稚科 | 3 | 3 | 0 (1) | 2 (0) | 2 (1) |
| | 小学生 | — | — | 1 (2) | 0 (1) | 1 (3) |
| | 中学生 | — | — | 0 (2) | 0 (0) | 0 (2) |
| 計 | 礼 拜 | — | | 4 8 | 6 4 0 | — |
| | 献 金 | — | | — | | 9 5 0 |

今週の集会

- ◇祈 禱 会 9月16日(水) 午前10時30分～ オンライン併用 ペトロの手紙二の学び
- ◇相 談 日 9月16日(水) 午後2時～5時 牧師相談日
- ◇求道者会 9月17日(木) 午前10時30分～ オンライン併用 (家庭集会と合流)
- ◇求道者会 9月17日(木) 午後2時～ 聖書の学び

次週の集会 (9/20)

- ◇教会学校 〈司会〉 K先生
- (ネット) 〈お話〉 U先生
- ◇成人学級 〈担当〉 吉田謙牧師 午前10時～10時20分
- ◇礼 拜 〈説教〉 吉田謙牧師「初めに言があった」
- 〈聖書〉 ヨハネによる福音書1章1節～5節
- 〈旧約聖書〉 簡易礼拝のため省略
- 〈新約聖書〉 簡易礼拝のため省略
- 〈讃美歌〉 詩編歌130・385・540
- 〈司式〉 吉田謙牧師 〈奏楽〉 S執事
- 〈献金〉 A姉妹・K姉妹・K兄弟
- 〈礼拝当番〉 S執事・Y姉妹

◇石川ヨナ姉妹 活動支援アピール

お知らせ

- ◇密集を避けるため基本的には一つの机に二人ずつ座るようにしてください(家族は例外)。また礼拝に出席する際には必ずマスクを着用し、一階でアルコール消毒をしてください。
- ◇祈禱会・求道者会・教会学校は、オンラインを併用しながらおこないます。その他の諸集会は、当面、休会といたします。
- ◇石川ヨナ姉妹のコンサート動画の配信を始めました。教会のホームページから視聴できます。案内ビラが出来ましたので、ご利用ください。なお石川ヨナ姉妹の活動支援のための募金を募ります(受付のレプタ箱)。ご協力お願いします。
- ◇9月27日の礼拝後に学習室でバザーを開催いたします。なお、当日は窓を開けて換気しますが、人が固まり過ぎないように、適時委員の者が誘導させていただきます。また、当日も含め、これまで同様、品物の提供はご遠慮ください。
- ◇夏期献金を募ります。目標額：47万円(教会員は維持献金袋で)。
- ◇ラジオ伝道番組「キリストへの時間」(ラジオ関西 558KHz 日曜日午前7時30分～45分)を聞きましょう。9月20日放送予定：彌津省一先生(北神戸キリスト伝道所)「ダニエルの預言」
- ◇掲示板
 - *西部中会中高生会zoomミーティング開催の案内が届いています。
 - 9月25日(金)午後8時～ (ミーティング ID 366 621 8858 パスワード 12345)
 - 毎月第4金曜日午後8時～開催しています。

*石川ヨナ姉妹よりクラウドファンディング（インターネットを利用した募金システム）の
お願いが届いています。

9月の祈禱課題

- ①加入されたT姉妹のために。 ②石川ヨナコンサート動画配信のために。
- ③新学期が始まった子供たちのために。 ④新型コロナウイルス感染症予防のために。
- ⑤受洗を控えておられるH姉妹とMくん（幼児洗礼）を覚えて。
- ⑥神学校のために。 ⑦闘病中の方々を覚えて。 ⑧求道者の方々を覚えて。
- ⑨飢餓で苦しむ人々を覚えて（世界食糧デー10/16）。
- ⑩川島利子姉妹のために。 ⑪年間教会標語「教会に生きる喜び」
- ⑫豪雨災害、大阪北部地震、北海道地震、熊本地震、東日本大震災の復興のために。
- ⑬滋賀摂理教会・千里山教会・園田教会・神戸長田教会・恵泉教会・板宿教会・南与力町教会のために。
- ⑭9月生まれの方のために。

今月の掃除当番 男子会・青年会

【本日の聖書日課のテーマ】「神に属する者」

旧約聖書 エレミヤ書28章1節～17節：偽りの預言者
新約聖書 ヨハネの手紙一5章10節～21節：永遠の命

イスラエルの人々に一時的な気休めを語る偽預言者ハナンヤは、神に罰せられ、その年の内に死にました（エレミヤ28:17）。人々に心地よい言葉を語ろうとするのは、いつの時代にも神の言を伝える者が陥りやすい誘惑でしょう。真の預言者の言葉は気休めではなく、困難な現実を生き抜く力を与える言葉として捕囚民の中に響きました（29章）。

主イエスの言葉を信じ、受け入れる者は「真理を知り、真理はあなたたちを自由にする」（ヨハネ8:2）と言われますが、自分たちはアブラハムの子孫だからすでに自由にされている、と自認するユダヤ人たちは主イエスの言葉を受け入れませんでした。「神に属する者は神の言葉を聞く。あなたたちが聞かないのは神に属していないからである」（8:47）と主イエスは語りますが、「神に属する者」とは既得権のように救いや真理が与えられている者ということではありません。それこそが、主イエスに敵対するユダヤ人たちの信仰理解・自己理解であったのでしょうか。そうではなく、神に向かっていつも心が開かれ、神の言によって絶えず生まれ変わることを求め続けている人々、このような信仰者たちは固定観念や自我にとらわれず、この世の権威からも自由でいられるのでしょうか。

さて、第1ヨハネは「神に属する者」には「永遠の命」がすでに与えられていると語ります。「神の子を信じる人は、自分の内にこの証しがあり……その証しとは、神が永遠の命をわたしたちに与えられたこと、そして、この命が御子の内にあるということです」（1ヨハネ5:10～11）。主イエス・キリストを信じる者はすでにキリストの内にあり、この世の命を超えた永遠の命を与えられているとは、ヨハネ文書がくり返し語るどころですが、ローマ帝国の迫害と人々を惑わす「反キリスト」が現れる混沌とした状況の中、「永遠の命」の約束が人々を支える力となったことは想像に難くありません。では、今日の私たちにとって「永遠の命」の約束はどのような意味を持つのでしょうか。単に観念的な終わりの日の約束ではなく、今日の私を生き活きと生かすものになっているのでしょうか。私たちの命ははかないものです。一生を通して大した仕事もできません。しかし、そのはかない命に神はキリストを宿らせ、また私たちの命をキリストの内に宿らせ、神の永遠のご計画の内に置いてくださいます。私たちの日常の小さな業も、ささやかな出会いと関わりも、キリストにあって豊かに用いられ、時に深い意味を与えられます。そのような気づきと喜び、感謝を通して、私たちは目に見えないところで少しずつ造りかえられ、「永遠の命」へと導かれてゆくのではないのでしょうか。

ウエストミンスター小教理問答

問38

信者は復活の時、キリストからどんな祝福を受けるか。

答

信者は復活の時、栄光あるものによみがえらせられ、さばきの日に、公に受け入れられ、無罪を宣言され、永遠に全く神を喜ぶことにおいて、完全に祝福される。

使徒信条

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。

われはその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。

主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生まれ、

ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、

三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、

全能の父なる神の右に座したまえり、

かしこより来りて生ける者と死ねる者とを審きたまわん。

われは聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、

罪の赦し、身体によみがえり、永遠の生命を信ず。アーメン。

主の祈り

天にまします我らの父よ、

ねがわくは、み名をあがめさせたまえ。

み国を来らせたまえ。

みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。

我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、

我らの罪をもゆるしたまえ。

我らを、こころみにあわせず、悪より救い出したまえ。

国と力と栄えとは、

限りなく、なんじのものなればなり。アーメン。